



## 佐賀大学初の女性・学部長の誕生！

文化教育学部の教授でもあり、また佐賀大学男女共同参画推進室の「キャリア支援・女性研究者支援部門」の部門長でもある甲斐今日子先生が、佐賀大学として初めて、女性で学部長に就任されることが決まりました(平成26年4月～)！

被服衛生学を専門とされ、冷房環境と女性の冷えとの関連についての基礎研究や、働く女性のための安全でかっこいいマタニティウェアの設計などの研究にも関わってこられた先生です。

キャリア支援部門でもグイグイと活動を引っ張って頂きましたが、これからもまた更に指導的な立場として活躍されることを楽しみにしています！



## 佐賀大学初！医学部の原先生が「資生堂 女性研究者サイエンスグラント」を受賞されました！

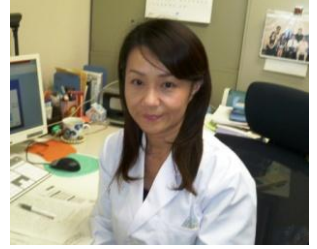


平成26年3月8日、男女共同参画推進室の「ワーク・ライフ・バランス部門」室員としても活躍していらっしゃる原めぐみ先生(佐賀大学医学部医学科社会医学講座・講師)が「資生堂 女性研究者サイエンスグラント」を受賞されました！

★受賞研究テーマ名： 遺伝子修復酵素のDNAのメチル化に関連する生活習慣の究明による遺伝子修復機能の向上に着目した効果的なアンチエイジング方法の開発研究

### ★受賞のお言葉

指導的研究者を目指す女性を支援する研究助成という、素晴らしい賞に選んでいただき、大変光栄に思います。受賞は自宅で知り、思わず子どもたちに、「がんばったから、ご褒美もらえることになったよ。いつも応援してくれてありがとう」と伝え、一緒に飛び跳ねて喜びを分かち合いました。今は、この賞に見合った研究者になりたいと強く思っています。今回受賞できたのは、私たちの取り組む疫学研究に理解を示し、調査に参加してくださった佐賀市の12,000人の皆様、調査に携わるスタッフ全員のおかげです。期待に応える成果をあげ、社会に還元していくことが責務と考えています。



### ★「資生堂 女性研究者サイエンスグラント」とは？

資生堂が2007年より自然科学系の女性研究者を支援するために設立したグラントで、指導的研究者を目指す女性が毎年10名選ばれています。

## 各部局における男女共同参画の取り組み

学内には男女共同参画を促進するための全学組織として「男女共同参画推進委員会」がありますが、各部局の中にも、それぞれ委員会が設置されています。今回は、工学系研究科(男女共同参画推進委員会)の事例をご紹介します。

### ●平成25年10月28日「いま、理系女子がカッコいい！ーリケジョの生き方:公務員編」

理工学部OGの原田佐良子氏(国土交通省九州地方整備局)をお招きし、仕事のこと、家庭との両立のことなどについてお話をいただきました。アンケートでは「女性でも理系の仕事場で活躍できるのだと教えて頂き、就職することへの楽しみが増しました」という声もありました。また来年度も開催予定です。次回もお楽しみに！



### ●平成25年12月17日「いま、理系女子がカッコいい！ーリケジョの生き方:研究者編」

金沢大学・理工研究域デザイン学系教授の池本良子先生をお招きし、御自身の大学生生活、大学院生活、ご結婚、出産などのライフヒストリー、そして研究、さらには金沢大学の「男女共同参画キャリアデザインラボラトリー長」としてのご活動についても教えて頂きました。参加者からは「理系の仕事に女性が就くのも、特別なことじゃないんだ、と思えました」、「『研究が好き、という単純な気持ちでも良い』というのは、ほっとしました」という方もいらっしゃいました。これからもリケジョの活動をサポートしていきます！



# 各部門からの活動報告

## ワーク・ライフ・バランス支援部門

### ★大学入試センター試験時に教職員のお子さんの託児を実施！

昨年から引き続き、今年度のセンター試験の際にも、土日に出勤される教職員の方を対象とし、お子さんの託児を実施しました(平成26年1月18日、19日)。今年度も、「託児所こころ」(たすけあい佐賀)に委託をしました。ご利用された方は1名の方のみでしたが、お子さんは楽しく1日を過ごされました。



### ★佐賀大学「育児介護支援ガイド」(改訂版)を作成しました！

佐賀大学教職員の皆様に、より学内の育児や介護のための制度を知って頂くために、平成23年1月に最初のガイドが作成されました。近年、育児や介護に関する法律も変更になっていることもあり、新しく改訂版を作成しました。新しく着任された方に配布しておりますが、ご希望のにも配布しております。(ウェブにも掲載予定です) 詳しくは、推進室まで。



## キャリア支援・女性研究者支援部門

### ★キャリア講演会を実施しました！

平成25年度 学生への就職指導専攻員

キャリアデザイン学生対象の描き方受講料無料

これからの仕事、社会に出るとどんな働き方をするのか? どんな職種に就きたいのか? 進路の自分のために、今から準備できること、やるべきことは何なのか、一緒に考えてみましょう!! 就職活動が始まる前の学生のみならず大丈夫!!

2013 11.20(水) 14:00~16:00

佐賀大学本庄キャンパス 理工学部6号館2階 多目的セミナー室 (佐賀市本庄町1)

講師 小島貴子(佐賀大学グローバルキャリア教育センター副センター長)

申込先 佐賀県立男女共同参画センター(アバンセ) TEL.0952-26-0011 FAX.0952-25-5591 Email.danjo@avance.or.jp

●対象 大学・短期大学等の学生 ●定員 100名 ●受講料 無料

●申込方法 電話・FAX・Eメールのいずれかで、各担当の担当者に連絡し、参加申込書の提出をお願いします。

●申込締切 11/15(金) ※参加申込書の提出期限は、参加申込書の提出期限です。

★一学期(原則9月以降)と二学期(原則3月以降)の両方にご参加の方は11/7(水)までにご参加ください。

主催:佐賀県立男女共同参画センター、佐賀大学男女共同参画推進室  
 協賛:佐賀県立男女共同参画センター、佐賀大学男女共同参画推進室  
 協力:九州大学男女共同参画センター、筑波大学男女共同参画推進室

平成25年11月20日、キャリアカウンセラーとして著名な小島貴子先生(東洋大学グローバルキャリア教育センター副センター長)をお招きし、これから就職活動しようとする学生に向けての「キャリアデザインの描き方」について講演を行って頂きました。総勢約70名の参加者があり、学生や教職員の方々が大変熱心に受講されていました。



この企画は、佐賀県立男女共同参画センター(アバンセ)との共同の主催であり、佐賀県内の他の大学も協力し、県のイベントの一環として開催されました。開催にあたっては、佐賀大学キャリアセンターの皆様にもご協力を頂き、本当にありがとうございました！

## 意識啓発・広報部門

### ★男女共同参画推進セミナーを実施しました！

平成26年2月19日(水)に鍋島キャンパスにて男女共同参画セミナー「医学とジェンダー ～人口問題に医学はどう応えるのか～」(講師:筑波大学大学院生命環境科学研究科教授 若杉なおみ先生)を開催しました。



若杉先生は、小児科医として勤務されたのち、結婚、出産、そしてフランスでの疫学研究なども経て、国際的な医療活動にも関わってこられました。



人口問題や世界の経済格差、途上国における女性の健康や貧困問題などのグローバルなテーマと共に、「科学とジェンダー」という切り口でのお話がありました。これまでの医学がどのように「性差」を見てきたのか、近年の「性分化研究」が明らかにしてきたものなど、大変興味深いお話がたくさんありました。開催時間が夕方だったのですが、約30名ほどの方にご参加頂き、ありがとうございました。

**編集後記:** 少子化対策もあって、子育て支援に関する法律や制度の変更が相次ぎます。私が出産した5年前は、産前の健診は2回だけ無料でしたが、いまは14回が無料に。4月からも様々な制度の変更があるので、新聞やニュースから目が離せません! 今回、より制度を活用して頂くために、「育児介護支援ガイド」を作成しました。子育て中の方、これから、という方、また介護中の方、そしてそれに該当する教職員の上司・同僚の方々にもそれぞれ制度を知って頂き、制度が活用しやすい環境づくりに努めていきたいと思っております。(推進室・宮地)

### ニュースレター編集委員

- 北川慶子 (文化教育学部・教授)
- 水沼俊美 (文化教育学部・教授)
- 松尾陽好 (経済学部・准教授)
- 兒玉宏樹 (総合分析実験センター・准教授)
- 黒木幸代 (経済学部係長)
- 浦川加奈子 (総務部総務課係長)
- 宮地歌織 (男女共同参画推進室・特任助教)

